

CONTENTS

- 1 平成30年 鶴岡商工会議所 新年祝賀会 講演会
- 2 会頭年頭挨拶 会頭 早坂 剛
特集 / 戊年生まれの2018年
- 4 TCCI NEWS
- 6 老舗紹介「株式会社 長南牛肉店」
- 7 ~鶴岡TMOチャレンジショップ事業編~
新会員「株式会社 千コミュニケート」
- 8 鶴岡商工会議所景況調査報告
- 9 TMO中心市街地商店街 ディスプレイコンテスト2017
- 10 Business Box

麻生太郎副総理兼財務大臣、来鶴。 国内外の経済情勢と日本のものづくりを語る。



2018年1月16日 鶴岡商工会議所 新年祝賀会 講演会



庄内地域の高速交通基盤整備促進の要望を受けた後、記念撮影に於ける麻生副総理(中央)と庄内開発協の役員

鶴岡商工会議所の新年祝賀会は1月16日(火)、グラウンドエル・サンにおいて、麻生太郎副総理兼財務大臣をお迎えし、来賓を含め約270人が参加。早坂会頭の年頭挨拶、来賓祝辞に続き、麻生太郎副総理が国内外の経済情勢や日本のものづくりの重要性などについて講演しました。

その中で、麻生副総理は、「鶴岡にはワテック(株)や(株)ウエノなど、規模は小さいが世界に通用する技術を持つ企業がある。こうした企業は、一人の天才的経営者・技術者の力ではなく、会社全体のチームワークで成長した企業であり、地方のこうした企業が日本のものでつくりを支えている。政府は中小企業の事業承継を支援するための税制改

革を準備し、中小企業支援を進める。」と講話。講演後には庄内開発協議会が「高速交通基盤の整備促進についての要望書▽日本海沿岸東北自動車道と地域高規格道路「新庄酒田道路」の整備促進▽庄内空港の滑走路を2500メートルへ延長するための国庫補助採択要件の拡充▽羽越新幹線を整備計画路線に格上げするための法定調査の実施」を提出し、麻生副総理はミッシングリンクの解消は急務であり、地元は道路整備による「生産性の向上」をさらに考えてほしい、と語りました。

その後の交流会には麻生副総理を含め100名が参加し、今年の抱負について語り合いました。

- 1 講演する麻生太郎 副総理兼財務大臣
- 2 年頭のあいさつを述べる早坂会頭
- 3 新年のごあいさつ 加藤鮎子 衆議院議員
- 4 新年のごあいさつ 皆川治 鶴岡市長